

1. 4月23日は「子ども読書の日」で、23日から3週間、「こどもの読書週間」です！

～ 期間は4月23日～5月12日。「読書」を楽しみましょう ～

2023年・第65回こどもの読書週間の標語は「ひらいてとじた 笑顔がふえた」です。

子どもたちにもっと本を！との願いから、「こどもの読書週間」は1959年（昭和34年）にはじまりました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間（5月1日～14日）でしたが、2000年より、今の4月23日（世界本の日・子ども読書の日）～5月12日になりました。

小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにとても大切なことです。「こどもの読書週間」のあいだ、図書館や本屋さん、学校などでは、読み聞かせや人形劇などの楽しい行事がいっぱい行われます。「こどもの読書週間」は、大人が本を子どもに手わたす週間でもあるのです。2001年12月に公布・施行の「子ども読書活動推進法」により4月23日が「子ども読書の日」となった影響もあって、「こどもの読書週間」は年々大きな盛りあがりを見せています。

「読書」は、私たちに知識を与えるばかりでなく、感情を豊かにし思いやりの心を育て、考える力を伸ばします。一生の財産となる「読書」の習慣を身につけてください。



2. 来週26日（水）から「家庭訪問」が始まります！

4月も下旬に入り、木々の緑が日ごとに鮮やかになっていく印象を受けます。青葉若葉の季節を迎えました。

子どもたちも、新しいクラスや友だちそして担任の先生にもようやく慣れ、生き生きと学校生活を送ってくれています。

さて、お手紙で連絡させていただきましたが、4日間にわたって「家庭訪問」を実施します。今年は、4/26・27・28、5/1の実施になります。お忙しい中、ご迷惑をおかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

なお、主なお話は次のような内容になります。



- | | |
|-----------------|-------------|
| 1. ご家庭でのお子様のようす | 2. 健康状態について |
| 3. 学校でのようす | 4. 学習に関すること |
| 5. 最近、気になっていること | 6. 質問その他 |

この「家庭訪問」が子どもたちにとって、また学校とご家庭との連携に有意義なものになりますようお願い申し上げます。

3. お知らせ

学校司書の高木亜紀先生の後任に、藤井由紀子先生が24日から着任します。